

常陸太田市新総合体育館整備基本設計プロポーザルの審査結果を下記のとおり公表します。

令和3年11月12日

常陸太田市長 宮田 達夫



令和3年5月18日付けにて公告した常陸太田市新総合体育館整備基本設計プロポーザル実施要領（以下「要領」という。）及び審査要領に基づき、第二次審査を行った。

技術提案書の提出者数 8事業者

第二次審査（技術提案・プレゼンテーション）は、常陸太田市新総合体育館整備基本設計プロポーザル審査委員会において評価を行った。評価は審査要領に基づき、各審査委員の評価点の合計を集計し、点数が最も高い技術提案者を受託候補者、次に点数が高い技術提案者を次点者として選定した。

選定結果

位	点数
1	735
2	730
3	690
4	664
5	645
6	600
7	594
8	512

受託候補者

事業者名 安井・柴建築設計共同企業体
代表構成員の住所 東京都千代田区平河町1-3-14

次点者

事業者名 株式会社桂設計 茨城事務所
代表構成員の住所 茨城県水戸市元吉田町756-2-2

選定理由

受託候補者は、体育館の諸室の配置についての考え方は、メインアリーナ、サブアリーナ及びエントランスと明確に配置され、各諸室への動線もシンプルで、利用者の誰もが利用しやすい提案がなされている。

また、外観については特徴的な形状とし、2階展望デッキでの開放的な空間など独自性のある提案がなされた。

敷地の活用についても、新総合体育館を中心に駐車場、多目的運動広場がバランスよく配置されているなど、本事業の主旨を十分理解した提案がなされたものであり、高く評価された。

今後において、事業進捗にあたりきめ細やかな対応を期待出来るものと思われる。

選定結果に従い、常陸太田市新総合体育館整備基本設計業務は要領に基づき、受託候補者との交渉を行うものとする。ただし、何らかの理由により契約できない場合は、次点者との交渉を行うものとする。